

琉球大学SD研修「令和4年度大学評価・IR研修－基礎編－」を開催しました

本学では、事務系職員の能力及び資質向上を目的として、体系的なSD（スタッフ・ディベロップメント）研修を実施しています。今回は、そのうちの若手事務系職員の必修科目である「大学評価・IR研修－基礎編－」が、第1部「大学評価とIR」と、第2部「大学評価・IRのための初級統計」に分けて、11月9日から16日の期間にオンデマンド配信（事前に収録した講義動画をインターネット配信する形式）にて大学評価IRマネジメントセンターの主催で実施しました。

当研修は、大学評価やIR、統計の基本的知識を習得させることにより、職員の資質の向上を図ることを目的としており、若手事務系職員を中心として多くの職員が参加しました（第1部及び第2部の参加者30名）。

当センターの吉田望講師を研修講師に迎えて行われた、第1部では大学評価及びIRの概略、本学の質保証体制について講義が配信された後、参加者が本学の質保証の課題や質保証と自身の業務との関連について考え、オンラインで発表しました。

第2部では、尺度水準、データの代表値や散らばりの指標、相関係数、ヒストグラムと箱ひげ図等について、練習問題や作図の実習を交えた講義が配信されました。

研修後のアンケートでは、「自身の業務と本学の評価の関連についてあらためて考える機会となった。」「統計についての基礎知識を学ぶ良い機会だった。」等の意見が寄せられました。

評価やIRはPDCAサイクルによる内部質保証実現のための仕組みやツールであり、本学構成員には評価・IRについての理解が求められています。当センターは、今後もSD研修を継続することにより、これらのマインドを涵養し、内部質保証を推進する環境を整えていきます。

研修資料は、以下の大学評価IRマネジメントセンターのサイトに学内限定で掲載しています。

URL <https://gspd.skr.u-ryukyu.ac.jp/raimc/?p=2031>

講義の様子

アウトライン

2

1. 大学評価とIR
2. 本学の質保証体制
3. 個人ワーク
4. まとめ



質問はteamsのチャット欄にて随時受け付けます。
研修後アンケートにもご回答ください。

